

～持続可能な健康づくり・誰もが働きやすい環境づくりを目指します～
笑顔で輝く職場から、明るく元気な未来をつくりまします！

1. 健康経営宣言

神奈川県住宅供給公社は、従業員の健康増進と働きやすい職場環境の整備により、従業員一人一人の活力や生産性が向上し、個人と組織の能力が最大限発揮できるよう、健康経営に積極的に取り組んでいきます。この取り組みの推進により、従業員の働きがいにつながるとともに、社会的企業として、みなさまの安全・安心・豊かな暮らしを支えてまいります。

2. 推進体制

総務担当理事を健康管理最高責任者(CHO)とし、総務部内に健康経営担当を選任して、産業医等専門家の協力を得ながら、健康経営に取り組んでいます。

3. 取り組みの目標

(1) 生活習慣病の予防について

現状では、高血圧、糖尿病は全国平均を下回っておりますが、増加傾向にあります。一方、高脂血症は横ばい、肝機能障害は減少傾向にあるもののいずれも全国平均を上回っています。

2025(R7)年は、これらの健康課題を改善することを目的とした「ヨガセミナー」や健康づくりに関する動画の配信を実施しました。今後も、引き続き医学的見地に基づくセミナーを実施するなど、生活習慣病予防の教育に注力し、2027(R9)年までに全国平均を下回ることを目標に取り組みを進めていきます。

症例	有所見人数割合				全国平均(※1)
	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	
高血圧	8.5%	3.6%	9.0%	11.4%	18.4%
糖尿病	5.7%	3.6%	11.7%	12.3%	13.1%
高脂血症	36.8%	33.6%	34.2%	34.2%	31.2%
肝機能障害	20.8%	19.1%	23.4%	16.7%	16.2%

※1 厚生労働省 R6 年「業務上疾病発生状況等調査」第7表 定期健康診断実施結果(年次別)より

(2) 働きやすい職場環境づくりに向けて

所定外労働時間は 2017(H29)年以後、全国平均を下回ることを目標としてきました。ノー残業デー等の取り組みもあり、年々、低減していますが未だ目標には達していません。今後、さらに働き方改革を推進し、2027(R9)年までに全国平均を下回ることを目指します。

年間の有給休暇取得日数は、月に 1 日有給休暇の取得を促進する「月いち休暇」等の呼びかけもあり、増加傾向を続けており、全国平均を上回る日数・取得率を維持しています。今後は、2027(R9)年までに年間有給休暇取得率が 80%以上になることを目標とし、取り組みを推進していきます。

年	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	全国平均(※3)
1か月所定 外労働時間	10.2時間	11.9時間	11.6時間	10.5時間	10.0時間
年間有給休 暇取得日数	13.4日 (取得率 71.6%)	14.0日 (取得率 73.7%)	15.0日 (取得率 77.0%)	15.2日 (取得率 78.2%)	11.0日 (取得率 65.3%)

1か月の所定外労働時間については、管理職を除く直接雇用従業員を対象

※3 厚生労働省 R6「毎月勤労統計調査(事業所規模5人以上)」、「就労条件総合調査」より

(3) 運動習慣について

「健康アンケート」の結果では、週2~4日、運動している人の割合は全国平均より高くなっている一方で、週5日以上運動している人は全国平均を大きく下回っている状況です。また、運動習慣がない人の割合も年々、微増しています。

国民健康・栄養調査では、「1回30分以上の運動を週2回以上実施することを1年以上継続している者」を運動習慣者と定義しています。

これに基づき、当会社では運動の習慣化を目的としたセミナー等の取り組みを継続し、2027(R9)年までに週2日以上運動する人の割合が全国平均を上回ることを目指します。

年	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	全国平均(※5)
0日	50.0%	39.0%	40.0%	41.0%	45.1%
1日	12.0%	25.0%	22.0%	21.0%	10.1%
2日以上	38.0%	37.0%	38.0%	38.0%	44.8%

※5 厚生労働省 国民健康・栄養調査(令和5年:直近公表年)

表 59 1週間の運動日数 - 1週間の運動日数、年齢階級別、人数、割合 - 総数・男性・女性、20歳以上より

(4) 睡眠について

「健康アンケート」の結果では、1日の平均睡眠時間が6~9時間に該当する者の割合が全国平均を下回り、6時間以下と回答した人の割合が高くなっています。

厚生労働省が掲げる「健康日本21(第三次)」では、6時間以上9時間未満を「十分な睡眠時間」と設定しています。

これに基づき、2027(R9)年までに、1日の平均睡眠時間が6~9時間に該当する者の割合を全国平均以上とすることを目標とし、睡眠に関するセミナーの実施等に取り組みます。

年	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	全国平均(※6)
9時間以上	1.0%	1.0%	0.0%	2.0%	2.0%
8~9時間	1.0%	3.0%	2.0%	0.0%	5.7%
7~8時間	11.0%	7.0%	8.0%	10.0%	16.6%
6~7時間	32.0%	28.0%	28.0%	30.0%	34.5%
5~6時間	40.0%	45.0%	46.0%	43.0%	31.7%
5時間未満	15.0%	15.0%	16.0%	16.0%	9.5%

※6 厚生労働省 国民健康・栄養調査(令和5年:直近公表年)

表 71 1日の平均睡眠時間 - 1日の平均睡眠時間、年齢階級別、人数、割合 - 総数・男性・女性、20歳以上より

(5) 喫煙率について

喫煙率は横ばいとなっていますが、依然として全国平均を上回る結果となっています。啓発活動などにより、全国平均を下回ることを目指します。

年	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	全国平均(※2)
喫煙率	19.0%	17.0%	19.0%	18.0%	15.7%

※2 厚生労働省 国民健康・栄養調査(令和4年:直近公表年) 表83 喫煙の状況-喫煙の状況,年齢階級別,人数,割合
- 総数男性・女性,20歳以上 における、年齢調整した、現在習慣的に喫煙している者の割合(20歳以上)より

4. 具体的な取り組み

次の事項について、毎年実施計画を更新し、目標達成に向けて取り組みます。

(1) 従業員の健康増進

- ① 健康診断の受診率 100%(休職者を除く)の維持および必要な従業員に対する産業医面談の設定・実施を継続します。
- ② ストレスチェックの受検率 100%(休職者を除く)の維持および高リスク者への産業医面談の実施を継続します。
- ③ 生活習慣病の改善に向けて、医学的観点に基づく医師等による健康づくりセミナーや運動セミナー等の社内研修を継続します。
- ④ 従業員等への「健康に関する社内アンケート」を継続実施し、課題を明らかにして、「健康経営ロードマップ」及びPDCAサイクルを更新します。
- ⑤ よこはまウォーキングポイントの事業所参加を継続し、健康増進を目的とした「Kosha Walking」企画への参加率を向上していきます。(令和7年11月末時点で60.9%〔78名/128名中〕:前年同月比+1.1%)
- ⑥ インフルエンザ予防注射を従業員等の自己負担なしで接種する機会を引き続き確保します。

(2) 働きやすい職場環境づくり

- ① 病気を抱える従業員等に対し、産業医との定期的な面談や、所属部署と連携しながら無理なく働き続けられる環境を整備するなど、治療と仕事の両立支援に積極的に取り組みます。
- ② 社会の動きに合わせて「育児・介護休業等に関する規程」などの適宜見直しを進めます。
- ③ 社内に設けたリフレッシュコーナーを活用して健康機器等を設置し、従業員の健康増進を図ります。
- ④ 毎週水曜日のノー残業デー、金曜日ノー残業推奨デーの徹底を継続します。
- ⑤ 手洗い・消毒の励行、マスクの効果的な場面での着用など、基本的な感染防止対策の徹底を継続します。
- ⑥ 書類の電子化、Web会議の推進など、DX推進に取り組みます。

(3) 健康経営認証制度等の取得について

- ① 健康経営優良法人認定制度(中小規模法人部門)の継続取得を目指します。(経済産業省)
- ② 横浜健康経営認証クラス「AAA」の継続取得を目指します。(横浜市)

2025年12月25日

神奈川県住宅供給公社
健康管理最高責任者(CHO)
専務理事 仲野 直哉

【本件に関するお問い合わせ先】

神奈川県住宅供給公社 総務部総務広報課 健康経営担当
TEL: 045-651-1842 (営業時間: 平日 8時30分~17時15分)